

『びわ湖の自然や文化を学ぼう!』

令和5年度

ラムサールびわっこ大使

募集

『びわ湖の魅力を伝えよう!』

募集期間 >

2023.4.17 [月] ~ 5.23 [火]

募集人数 >

滋賀県内に住む小学校5年生、6年生 **10** 名程度

びわっこ大使



【主催】
滋賀県
【後援】
滋賀県教育委員会



募集の詳細は裏面、ホームページをご確認ください。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/hozen/14004.html>

令和5年度びわっこ大使募集要領

びわっこ大使事業の目的

ラムサール条約に登録された国際的にも重要な湿地である琵琶湖の自然や文化を将来にわたって引き継いでいくため、平成20年度からびわっこ大使事業を通して湖国の未来を担う次世代リーダー育成に取り組んでいます。

『びわっこ大使』に選ばれた子どもたちは、現地を訪れ地元の人から話を聞いたり、体験活動をしたりしながら琵琶湖の自然や文化について学びます。また、県外派遣や活動報告会でその成果を広く発信し、琵琶湖の魅力を伝えていきます。

それらの活動を通して滋賀県の環境や社会のため積極的・主体的に行動していくことのできる子どもたちの育成を目的としています。

活動内容 ※予定

- I 事前学習会（県内、全3回程度。）
 - II 県外派遣（2泊3日程度。10月～12月頃に九州への派遣を予定。※派遣先は変更になる可能性があります）
 - III びわっこ大使世代間交流プログラム（びわっこ大使の先輩たちとの交流を行います。）
 - IV 活動報告会（2～3月ごろを予定。）
- ※このほか、近隣府県内での会議・大会への参加・発表がある場合があります。

（参考）令和4年度の活動内容

- ・事前学習会：
ふなずし漬け体験、針江の見学、野鳥観察等
- ・県外派遣（福井県三方五湖）
地元の子供たちとの交流、伝統漁の学習等

費用のご負担について

- I 全プログラム共通
参加者の自宅～各プログラム実施にあたっての集合場所までの往復交通費
 - II 県外派遣
参加者の自宅～集合場所までの往復交通費、会場までの交通費の半額、参加者個人の準備にかかる費用
- ※プログラムによってはこの他、昼食代などがかかる場合があります。詳しくは大使任命後、保護者説明会にてご説明いたします。

応募規定等

- ① 対象
滋賀県内に在住する小学校5年生または6年生
- ② 募集定員
10名程度（審査会による書類選考で決定します。）
- ③ 応募方法
次に掲げる書類を、郵送または持参してください。
 - 応募用紙
 - 環境に関する活動を行っている写真（3枚まで）
（裏に写真の説明を記載してください。）
 - 作文（次の3つの内容について、800字程度（400字詰め原稿用紙2枚程度）になるようまとめて提出してください。）
 - A あなたの行っている環境に関する活動
 - イ あなたの知っている水辺について
（水辺の様子、生き物について、人との関わり等）
 - ウ あなたが今後取り組みたい環境に関する活動

応募の締め切り・申し込み先（事務局）

締め切り：令和5年5月23日（火）17:00 必着
申し込み先：〒520-8577
滋賀県大津市京町四丁目1番1号
滋賀県琵琶湖環境部自然環境保全課 あて

応募の審査結果について

令和5年6月上旬以降、電子メールにて結果をお知らせします。
なお、提出された資料は返却しません。また、審査結果についてのお問い合わせにはお答えしかねます。

注意事項

プログラムには調理実習や、漁船への乗船、県外での宿泊を伴う活動などが含まれます。重篤なアレルギーや健康面での不安がある場合は事前に事務局にご相談いただき、応募前に十分なお検討をお願いします。

個人情報等の取扱いについて

- 個人情報は、本事業に関わる以外に使用することはありません。
- 本事業で撮影された写真・映像等の著作権および肖像権は滋賀県に帰属し、ホームページ等の広報物に使用できるものとします。

※キトリ線

令和5年度「ラムサールびわっこ大使」応募用紙

ふりがな		性別	学校名・学年	小学校	学年
氏名		男・女			
住所	〒		連絡先	保護者電話番号:	続柄 ()
				※E-mail(PC):	

※本事業での連絡は基本的にE-mailで行います。連絡がとれるパソコンのメールアドレスを記入してください。
☑上記の募集要領をよく読み、全ての事項について同意できる方のみ、応募してください。
☑応募には、本用紙（応募用紙）のほか、写真および作文の提出が必須ですのでご注意ください。